

令和2年度 第7回 地方独立行政法人長崎市立病院機構 理事会

【議事抄録】

- 1 日 時 令和2年6月30日（火） 13時30分から16時25分
- 2 場 所 長崎みなとメディカルセンター 醫聖ホール
- 3 出席者 11名
 - 理事会組織構成役員出席者数 8名
片峰理事長、門田副理事長、増崎副理事長、草野理事、森理事、荒木理事、原理事、福崎理事
 - 監事 2名
白石監事、川崎監事
 - 有識者 1名
廣瀬弥幸氏（経営戦略アドバイザー）
- 4 審議事項1 令和2年度 第6回理事会議事録の確定
6月11日に開催した第6回理事会の議事録について、事務局案に対して特に異議はなく確定した。
- 5 審議事項2 令和2年度収支目標について
7月から3月までの経常利益及び新入院患者数の目標値について、副理事長兼院長から説明があり、原案どおり承認された。
- 6 審議事項3 令和元年度及び第2期中期目標期間における業務実績報告について
事務局から令和元年度及び第2期中期目標期間における業務実績報告書の自己評価並びに評価理由等について説明があり、原案どおり承認された。
なお、今年度の年度計画達成に向けた取り組み方法について、次回理事会で審議することとなった。
- 7 審議事項4 令和元年度財務諸表等について
令和元年度の決算状況について事務局から説明があり、原案どおり承認された。
- 8 審議事項5 職員の退職手当の引き下げ及び高度看護業務手当の新設について
厳しい経営状況等により、職員の退職手当の支給水準を引き下げること及び第5回理事会で継続審議としていた高度看護業務手当の新設について事務局から説明があり、原案どおり承認された。

9 報告1 経営状況について

事務局から6月の病院全体の経営状況及び診療科別の入院患者数等の速報値について説明があった。

10 報告2 院内組織体制について

副理事長兼院長から、前回理事会で承認された院内組織体制の変更点について、報告があった。

11 報告3 医師の突然死裁判について

担当理事から、これまでの経過と今後の予定について報告があった。

12 報告4 適切な保険診療に向けたタスクフォースの取り組みについて

担当副理事長から、現在の取り組み状況及びタスクフォースから事務部長への要望等について報告があった。

13 報告5 令和元年度会計監査報告について

地方独立行政法人法第35条の規定に基づき行われた、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの会計に関する監査について、会計監査人から適正に処理されていると監査結果報告があったと事務局から説明があった。

14 報告6 令和元年度監事監査報告について

令和元年度の監事監査（業務及び会計に関する監査）の結果について、監事から報告があった。

15 報告7 研修医の家賃補助について

本院の協力型研修医に対する宿舍手当不支給の取扱いに関して、事務局から説明があった。必要性や支給額等について、今後の理事会で審議することとなった。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。